

# CUSTOMERS

車の進化を  
創り出す金型。

安全で地球にやさしい車づくりに貢献し  
ていきたいこのような気持ちで、世界品  
質に値する自動車部品の金型を生み出し  
ています。

モノづくりは、我が国の“生命線”  
//

この技術者の手が、日本の未来を切り拓く。

会社案内

YOSHIDA Kanagata Kogyo Co.,Ltd.

# SATISFACTION

# Corporate Identity

社是

夢の実現

社訓

常に挑戦心をもち、仕事に創意工夫し、信用を勝ち取ろう。

経営理念

我が社は顧客に満足させる金型作りのプロの集団を目指しコミュニケーションを大いに計り素直な心と協調性を持ちみんなの努力で事業を大いに発展させ地域社会と全従業員の物心両面の幸福を追求し地球にやさしい環境に努める

品質向上への取り組み

品質方針

- 1.金型作りのプロの集団として、顧客が満足する金型を提供する。
- 2.品質マネジメントシステムの要求事項を満たし、その有効性を継続的に改善し、品質不具合を撲滅する。
- 3.スピーディな行動で品質改善 そして新たな飛躍

ISO9001:2000認証取得済

環境保全への取り組み

環境方針

当社は「健康都市」大府市の北端の工業団地に立地しています。この恵まれた地域環境を保全し、次世代に引き継ぐことが我々に与えられた責務と認識し全社を挙げた環境保全活動に取り組みます。

基本方針

- 1.当社は金型製造、その他自動車部品を基本工程とする素形産業を主とする事業活動の中で環境に関する法律・規制・条例及びその他の要求事項を遵守する。
- 2.環境保全活動を全社的に実践する為に、期毎に目的・目標を定めこれを定期的に見直し又内部監査を実施して環境マネジメントシステムの継続的改善を図る。
- 3.当社の行う事業活動での環境側面を把握することにより、環境への汚染予防と省エネルギー・省資源・廃棄物の低減活動を推進する。
- 4.当社の恵まれた立地環境を踏まえ、地域住民との交流を大切にし地域社会の一員としての自覚と責任を持ち、環境保全活動に取り組む。
- 5.環境方針を全従業員に周知徹底させると共に環境保全意識を高め、1人一人が自覚を持ち地域環境の向上に努める。

ISO14001:2004認証取得済



社長の思い



代表取締役社長  
吉田 正生

昭和20年の創業以来、金型づくりのプロ集団をめざし、自動車部品を主体としたダイカスト金型の設計・製造に努めております3代にわたり技術を継承し続け、顧客に提案できる企業であると同時に品質面でも高い信用を獲得致しております。金型は市場に出る大部分の物に使用されています。モノづくりの根底であり、日本が誇るべき技術であります。金型づくりも昔とは変わり、デジタル化してきております。風景も鉄工所というより、近代的に変化してきております。今、求められる事は職人とITのコラボレーションであり最先端技術を職人の目を持ちながら理論的に追及する姿勢ですまたそれが出来ている会社であると自負致しております。

工場が先進化する中で、私が一番大切に心がけている事は、常に「町工場」であり続ける事です人・地域との関係が希薄になるのではなく、常に全員が笑顔で幸せを実感できる下町のような暖かみがある工場が理想であり目標です。顧客・外注会社・社員・地域住民全員の笑顔が会社モットーです女性・高齢者に優しい会社づくりも活動の一環であります

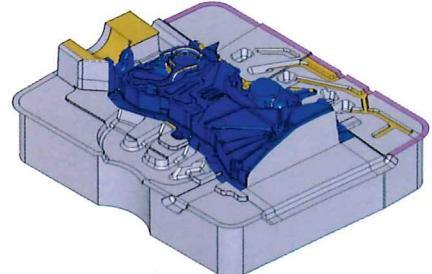
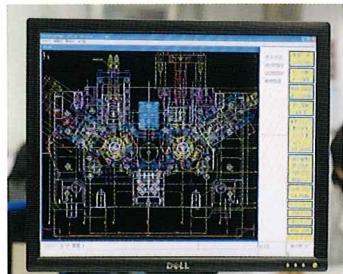
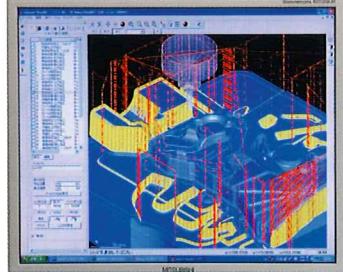
町工場でありながら最先端技術を持ち続ける。関係者全てを幸せにする。そんな会社で在り続ける事が私に課せられた使命であると考えております。

誠実に、着実に、協調しながら成長する。

# Creation Power

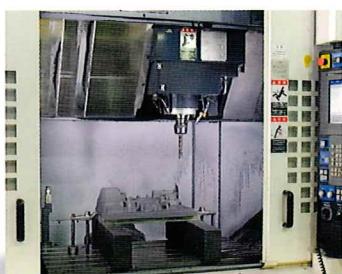
## CAE技術、造機技術を活かし、データ作成・現場へ。

モデルの作成、熱解析、流動解析、切削加工技術などをフルに活用し、お客様の声を第一とする姿勢で設計・開発し、品質つくり込みの思想を取り入れた経済的な水準においてCAD/CAMデータとともに現場へアウトプットしています。



## CAD/CAMによるダイレクトNC加工機と熟練技能の融合。

先進技術、最先端の金型加工設備が、複雑な製品形状を最小の工程と構成単位で実現し、熟練技能者の高度な仕上げ、調整技術と一緒に「喜ばれる金型づくり」をめざし、つねに前向きな金型開発企業として、自動車産業をはじめ日常生活を支える家電製品など、多岐にわたって貢献しています。



ハイテクマシーンと、頭脳の融合。

# Challenge Sprits

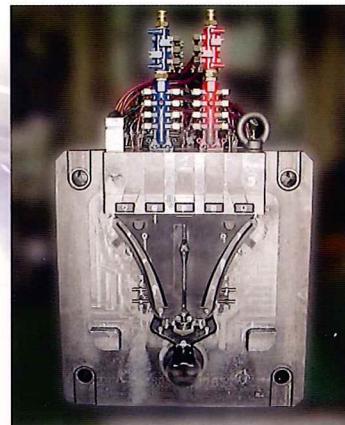
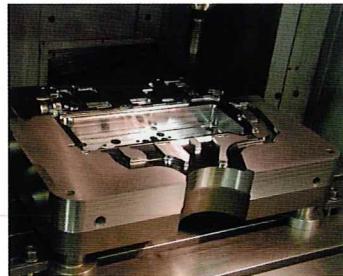
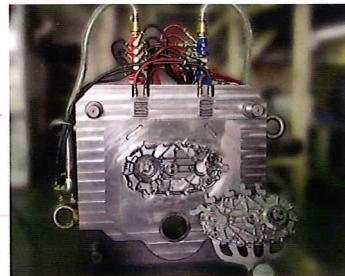
## 超精密金型の時代へ。

環境問題、省エネルギー、省資源から、自動車産業を中心とした軽量化の方向や、鉄に比べアルミの熱伝導の良さをねらいとしたアルミニ化の動きが強まり、アルミダイカスト金型に対する細溝・深溝の要求が強くなってきました。見えない部分の面粗さをいかにミクロン以下に仕上げるか、チャレンジしています。



## 大型化に照準を定めて。

部品や機能のモジュール化と超精密化が重なって、アルミダイカスト製品の基幹部品への採用が増加しており、大型化の傾向にあります。これら市場の要望に応えられるよう、設備・技術を蓄えて先進性をアピールしています。



# Change Next Stage

優れた製品は、優れた金型から。

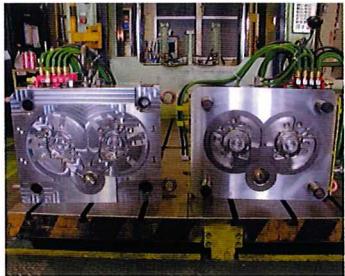
人が和を大切にするコミュニケーションづくりを通じて、喜ばれる製品用金型づくりで自動車の高度化・多様化に対応し、自動車産業の発展に寄与してきました。対応製品は、走行エンジン、オルタネータ、スタータ、ステアリング、トランスミッション、HVACコンプレッサなど多岐にわたり、自動車産業への依存が大きかったように思います。これからは、ロボット産業、航空宇宙産業、安全や環境の保全・確保につながる産業など、新たな領域を求め、将来の戦略産業への積極的な提案、参加を求め、進化します。



オルタネータ



ドライブ側フレーム



リヤー側フレーム



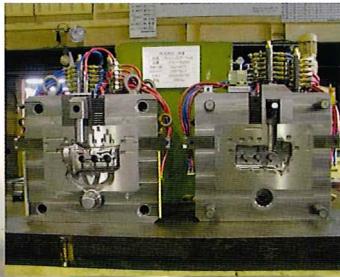
コンプレッサ



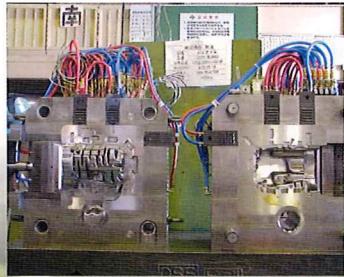
コンプレッサリヤーハウ징



コンプレッサフロントハウ징



エンジンシリンダーヘッド



エンジンオイルパン



素形材がなければ、何もできない。

## 「わかる」から「できる」へ。さらに「やる」へ。

金型づくりの基盤は、人づくり。高付加価値を生み出す職場には、理論に即した知的な技術・技能を有する人材が不可欠です。そこで当社では理論と実践の両方を身につけた“真の技術・技能者”を育てるという理念で育てています。全社員を対象とする階層別教育、技術者・技能者を対象とする専門教育、そして各種資格取得へのチャレンジなどで、ほとんどの社内職種をカバーしています。またQCサークルなどの自主活動も盛んで、社内外の発表会にも参加、柔らかなアイデア発想を生む場となっています。



## 自分へのチャレンジ、チャンス。

## 多彩なリクレーション活動を通して自己の形成に励んでいます。

各種クラブ活動、キャンプ、海外ツアーなど、オフタイムでのチャレンジ、チャンスも豊富。会員制保養所、山の家など、新しい自分づくりを応援しています。



### 会社概要

創立	1945年3月
設立	1953年6月
代表取締役	吉田正生
年商	9億(2014年度)
取引銀行	名古屋銀行 大垣共立銀行 商工中金 愛知銀行
主要得意先	株式会社デンソー 株式会社豊田自動織機 株式会社神菱 阪部工業株式会社 富士工器株式会社 株式会社協和アルテック 愛三工業株式会社 株式会社シマノ

### 会社沿革

1945年 3月	名古屋市瑞穂区片坂町に吉田金型工業所を創立 ダイカスト金型、プラスチック金型製作開始
1953年 6月	合資会社吉田金型工作所設立
1955年 9月	名古屋市昭和区堀江町に移転
1960年 1月	名古屋市瑞穂区石田町に移転
1977年 6月	資本金600万に増資
1978年 6月	大府市鉄工団地に新工場建設開始
1979年 3月	大府市横根町坊主山に移転
1980年 6月	社名を合資会社吉田金型工業と改め 代表社員吉田正弘が就任
1987年 3月	デンソー協力会(現飛翔会)に入会
2001年 10月	株式会社豊田自動織機製作所 口座開設
2005年 6月	ISO9001:2000認証取得
2006年 7月	株式会社吉田金型工業へ社名変更
2007年 3月	ISO14001:2004認証取得
2008年 5月	(株)デンソー優秀仕入先表彰 品質賞受賞
2010年 6月	資本金1,000万円に増資
2012年 5月	(株)デンソー優秀仕入先表彰 品質賞受賞
2013年 5月	(株)デンソー優秀仕入先表彰 品質賞受賞
2013年 7月	代表取締役社長吉田正生就任
2014年 5月	(株)デンソー優秀仕入先表彰 品質賞受賞

## 株式会社 吉田金型工業

本社・工場／〒474-0011 愛知県大府市横根町坊主山1番地の589  
TEL.0562-48-3456 FAX.0562-46-1135  
URL <http://www.yb-m.com> E-mail [yoshida@yb-m.com](mailto:yoshida@yb-m.com)